

地上デジタル液晶防水テレビ

取扱説明書 保証書付

品名

YTVD-501W

YTVD-502W

防水タイプ

防水性能
IPX5相当(旧JIS保護等級5防噴流形)



このたびは弊社製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

*この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。

*保証書(裏表紙)は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。

*この取扱説明書(保証書付)は、いつでもご覧になれるところに保管してください。

株式会社ノリツ



もくじ

まずはじめに ご確認ください	必ずお守りください(安全上の注意) …………… 3
	各部のなまえとはたらき …………… 5
	お使いになる前に …………… 6

ふだん使うとき	テレビ放送を見る …………… 8
	選局する
	チャンネルリストで選局する …………… 9
	チャンネルスイッチで選局する …………… 9
	チャンネルサーチで選局する …………… 10
	お好みに調整する
	明るさを切り替える …………… 11
	音声を切り替える …………… 12
	字幕表示を切り替える …………… 13
	チャンネルリストを見る …………… 14
	番組情報や番組表を表示させる …………… 15
全ての設定を初期値に戻す …………… 16	

設定について	放送局を自動登録する<テレビチャンネルオート設定> …………… 17
---------------	------------------------------------



必要なとき	日常のお手入れのしかた …………… 19
	故障・異常かな?と思ったら …………… 20
	アフターサービスについて …………… 21
	主な仕様 …………… 22
	無料修理保証書 …………… 裏表紙

必ずお守りください(安全上の注意)-1

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、お客さまや他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような絵表示をしています。内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

警告



必ずおこなう

初めて使用するときは、ブレーカーの位置を確認しておく

煙やにおい、画面が映らない、音が出ないなどの異常が発生したら、テレビの使用をやめ、ブレーカーを「切」にする

異常状態のまま使用すると、事故・火災・感電の原因になります。修理を販売店または、弊社窓口にご依頼してください。お客さまによる修理は絶対におやめください。



分解禁止

修理技術者以外は修理・分解・改造をしない

火災や故障の原因になります。



接触禁止

雷が発生しはじめたら、テレビに触れない、ブレーカーを「切」にする

感電の原因になります。

注意



必ずおこなう

アンテナ工事は専門業者に依頼する技術と経験が必要ですので、お客さまによる工事はおやめください。

送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた場合、感電の原因になります。



禁止

ドライサウナに設置しない



必ずおこなう

5℃～50℃の室温で使用する

5℃～50℃の範囲外で使用すると、画像の乱れや故障の原因になります。

範囲外でも、0℃～5℃および50℃～60℃であれば、画像が乱れても5℃～50℃になると正常に戻ります。



禁止

テレビ画面(液晶パネル)を強く押ししたり、強い衝撃を与えない

画面ムラや故障の原因になることがあります。また、液晶パネルのガラスが割れてけがの原因になります。

テレビ画面(液晶パネル)が割れた場合、パネル内部の液体には絶対にさわらない

皮膚の炎症の原因になることがあります。

万一、口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。

目に入ったか、皮膚に付着した場合は、清浄な流水で最低15分以上洗浄したあと、医師に相談してください。

テレビには磁石を使用しています

ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。

必ずお守りください(安全上の注意)-2

お願い

各スイッチは、軽く操作する

強く押ししたり衝撃を与えたりすると、故障の原因になります。

お子さまがいたずらしないよう注意する

思わぬ事故の原因になります。

ステッカーやテープなどを貼らない

テレビ画面や枠の変色・傷の原因になります。

テレビ画面を、堅い物やとがった物でたたいたり、こすったりしない

テレビ画面の破損や、傷の原因になります。

テレビに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

スピーカーに水がついているときは、音が聞こえにくくなる場合があります

スピーカーの穴に水膜が付いたときは、やわらかい布などで軽く拭きとる

お手入れ時は、たわし・サンドペーパー・先のとがった金属などを使用しない

テレビ画面に傷が付いたり、防水機能が破壊される原因になります。

お手入れ時は、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない

変形する場合があります。

お手入れ時は、電源を「切」にする

「入」の状態でお手入れすると、感電の原因になります。

長期間使用しない場合は、ブレーカーを「切」にする

テレビの近くで電子機器などを使うと、電磁波妨害などにより、映像が乱れたり雑音が発生する場合があります

テレビ画面の液晶部について

液晶部は消耗品のため、使用頻度によっては、画面が暗くなる場合があります。

液晶部は非常に精密度の高い技術をもって作られていますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する部分がある場合がありますが、異常ではありません。

湯気が多いときは、テレビが見えにくくなる場合があります

他人の迷惑にならないよう、適度な音量でお楽しみください

取り外し・再設置は、弊社窓口にご相談ください

【YTVD-502Wの場合】

給湯機器を取り替えるときは

新しい給湯機器に取り替え、そのままYTVD-502Wを使用する場合は、電源ユニット(別売品)の設置工事が必要になります。販売店または弊社窓口にご連絡ください。

CATVの接続については、電器店にご相談ください

- 地上デジタル放送(ハイビジョン画質)・BS/CS放送・アナログ放送・データ放送には、対応していません。
- 本製品は、同一周波数パススルー方式にのみ対応しています。周波数変換パススルー方式、トランスモジュレーション方式には対応していません。

従来の地上波放送(アナログ)には対応していません

本製品のテレビ機能は、地上デジタル放送(ワンセグ)をお楽しみいただくように設計しています。

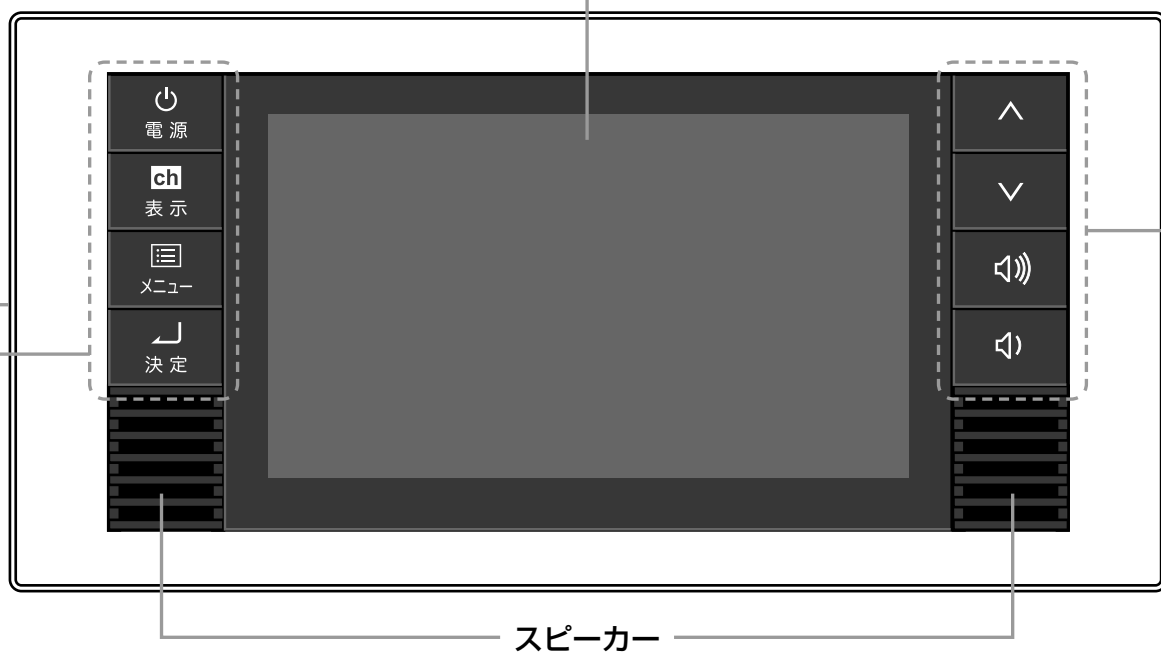
日本国内のみで使用できます

外国では、放送方式・電源電圧が異なるため、使用できません。

各部のなまえとはたらき

品名(側面のラベルに記載)

液晶画面



電源スイッチ

電源の入・切に。

表示スイッチ

放送局名や番組タイトル、番組情報、番組表などを見るときに。

メニュースイッチ

メニューを表示・非表示するとき。

決定スイッチ

選択・設定した内容を決定するとき。

チャンネルスイッチ

チャンネルを選択するときや、項目を選択するとき。

音量 大スイッチ

音量を大きくするとき。

音量 小スイッチ

音量を小さくするときや、メニュー画面に戻すときに。

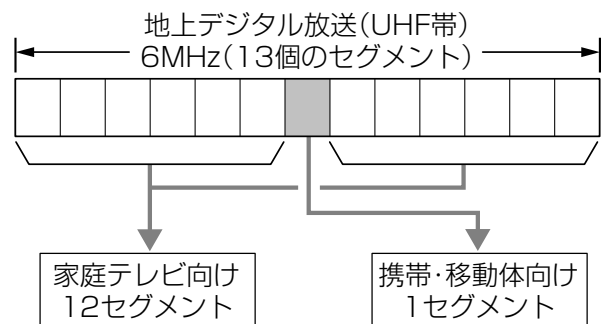


※この取扱説明書でのイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

お使いになる前に

地上デジタル放送「ワンセグ」について

- ワンセグは、地上デジタル放送の電波の一部を使用して、携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送を見ることができる携帯・移動体向けサービスです。
- 「ワンセグ」とは地上デジタル放送の電波の約6MHzの帯域を13個のセグメントに分割し、その1つのセグメントを利用して放送されることから、ワンセグと呼ばれるようになりました。



- 地上デジタル放送の「ワンセグ」は、2006年4月1日から三大広域圏(都市圏)と、13の県の放送局で始まりまし
た。なお、NHKの一部の放送局の「ワンセグ」では、しばらくの間、地域向け放送時間(1日2時間程度)に他の地域
向けの番組が流れます。(試験電波)
- ワンセグ放送は全国で放送されていますが、放送局や地域によって受信できない場合もありますので、ご使用にな
られる地域の放送局へお問い合わせください。
- 本機はデータ放送および緊急警報放送の受信には、対応していません。
- ワンセグは携帯用の放送のため、画面に映すと多少画像が粗くなります。
- 「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人 デジタル放送推進協会(Dpa)
<http://www.dpa.or.jp/>

地上アナログ放送からデジタル放送への移行について

- 地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の
県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていま
すが、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログ放送は2011年7月までに、BSアナ
ログ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。

本機で受信できるテレビ放送

本機では、地上デジタル放送(ワンセグ)を視聴することができます。
以下、ワンセグ放送と述べます。

ご注意

- 本機は地上デジタル放送(ハイビジョン画質)、BS/CS放送、アナログ放送は受信できません。ワンセグ放送のみの受信となります。
- データ放送、緊急警報放送は受信できません。また、地上デジタル放送の双方向サービスは利用できません。
- 使用される地域でワンセグ放送が開始されているかお確かめください。

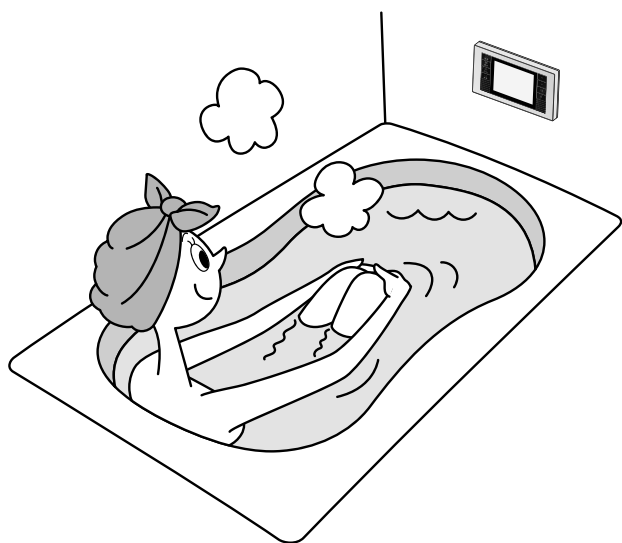
ワンセグ放送の主な特徴

- 視聴中の番組の番組情報を確認したり、番組表を見ることができます。
- 画面が小さい携帯機器用の放送のため、多少画質が粗くなったり、映像の動きがなめらかでない場合があります。
- 放送が開始されたばかりの時は、受信できる地域に限られます。

お知らせ

- 一般的に地上デジタル放送は、地上アナログ放送にくらべて数秒程度映像・音声が遅れます。このため、時報等も同様に遅れます。
- 「地上デジタル放送「ワンセグ」について」(P.6ページ)もご覧ください。



テレビ放送を見る




電源を入れる

1  を押す

音量を調整する

1  または  で調整する

音声をミュート(消音)させる

1 番組を受信中に  を1秒以上押す

* 押すたびに、次のように切り替わり、液晶画面に設定を表示します。



選局する-1

チャンネルリストで 選局する

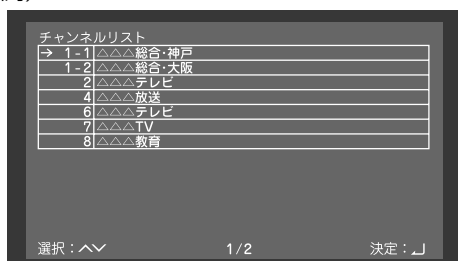
※はじめに、受信可能な放送を「チャンネルリスト」に登録しておく必要があります。
「テレビチャンネルオート設定」(☞ 17ページ)で登録してください。

登録した放送局の「チャンネルリスト」を表示させ、放送局を選局できます。


操作

1 番組を受信中に を 1秒以上押す

* 液晶画面に「チャンネルリスト」を表示します。
(例)





* 「チャンネルリスト」が複数のページにまたがる場合は、「1/X(全ページ数)」が表示されます。

* 「チャンネルリスト」表示中に  を1秒以上押すと、受信画面に戻ります。

2 または を押して 選局したい放送局を選び、 を押す

* 選択した放送局を受信します。

* 「チャンネルリスト」の最上段を選択中に  を押すと前ページの最下段へ、最下段を選択中に  を押すと次ページの最上段へ移動します。

お知らせ

- 「チャンネルリスト」表示中に何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に受信画面に切り替わります。

チャンネルスイッチで 選局する

※はじめに、受信可能な放送を「チャンネルリスト」に登録しておく必要があります。
「テレビチャンネルオート設定」(☞ 17ページ)で登録してください。



「テレビチャンネルオート設定」で「チャンネルリスト」に登録した放送局を選局できます。

操作

1 番組を受信中に または を押す

* ボタンを押すたびに、次または前に登録された放送局を受信します。

お知らせ

-  または  を1秒以上押すと、チャンネルサーチ選局になります。(☞ 10ページ)
- 「チャンネルリスト」に放送局が1局しか登録されていない場合は、チャンネルは切り替わりません。

選局する-2

チャンネルサーチで 選局する

受信可能なワンセグ放送局を選局できます。

ご注意

- チャンネルサーチで受信した放送局は、「チャンネルリスト」に登録されません。

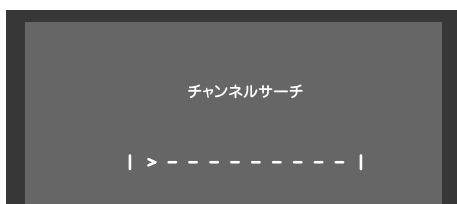
操 作

- 1 番組を受信中または「テレビチャンネルオート設定 もしくは チャンネルサーチをしてください」と表示中に

▲ または ▼ を

1秒以上押す

- *液晶画面に「チャンネルサーチ」と表示されて、放送局を受信すると自動停止し、受信画面に切り替わります。



- *希望の放送局が見つかるまで、この操作をくりかえしてください。

- *周囲に妨害電波がある場合は、妨害電波を受信して自動停止することがありますが、故障ではありません。
- *選局後、映像と音声の出力までに数秒かかります。

お知らせ

- 「チャンネルリスト」に登録されていない放送局を受信した場合は、「チャンネルリストに登録されていない放送局を受信しました」と表示されます。
- チャンネルサーチをおこなっても受信できる放送局がなかった場合は、「受信できません」と表示されます。

お好みに調整する-1

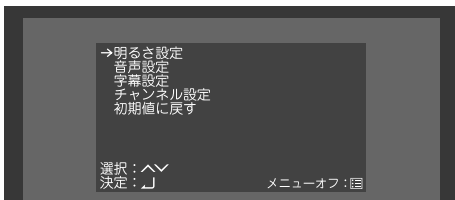
明るさを切り替える

操作

1 番組を受信中に

 **を押す**

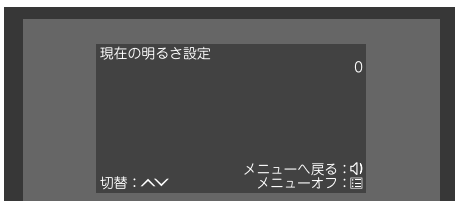
* 液晶画面にメインメニュー画面が表示されます。






2 または を押して「明るさ設定」を選び、

 **を押す**

* 明るさ設定画面が表示され、現在の設定を表示します。



* 明るさ設定画面表示中に  を押すと、メインメニュー画面に戻ります。

3  または  を押して明るさ設定(-5~+5)を選ぶ

4  **を押す**

* 受信画面に戻ります。

お知らせ

- メニューまたは明るさ設定画面で何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に受信画面に切り替わります。

お好みに調整する-2

音声を切り替える

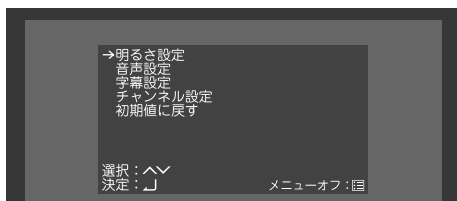
受信中の番組の音声出力を切り替えることができます。切り替えできる音声は放送されている番組により異なります。

操 作

1 番組を受信中に

 を押す

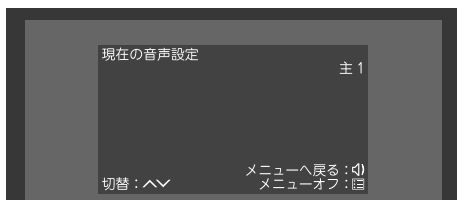
*液晶画面にメインメニュー画面が表示されます。




2 または を押して「音声設定」を選び、

 を押す

*音声設定画面が表示され、現在の設定を表示します。



*音声設定画面表示中に  を押すと、メインメニュー画面に戻ります。

3 または を押して音声設定（「主1」、「副1」、「主／副1」）を選ぶ

*番組によって音声2がある場合は、「主1」、「副1」、「主／副1」、「主2」、「副2」、「主／副2」が選択できます。

4 を押す

*受信画面に戻ります。

お知らせ

- 番組によっては音声の切り替えができません。
- 音声が「ステレオ」または「モノラル」や主音声のみの番組の場合は、設定を変更しても音声に変化はありません。
- 音声2（「主2」または「副2」、「主／副2」）を選択中に同一チャンネルで音声1（「主1」または「副1」、「主／副1」）しかない放送へ切り替わった場合は、無音になります。
- 音声2（「主2」または「副2」、「主／副2」）を選択中に音声1（「主1」または「副1」、「主／副1」）しかないチャンネルの放送へ切り替えた場合は、「主2」→「主1」、「副2」→「副1」、「主／副2」→「主／副1」へそれぞれ切り替わります。
- メニューまたは音声設定画面で何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に受信画面に切り替わります。

字幕表示を切り替える

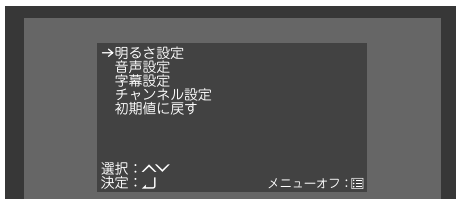
ワンセグ放送には字幕のついた番組があります。字幕のついた番組を受信したときは、字幕を画面に表示するように設定できます。

操 作

1 番組を受信中に

 を押す

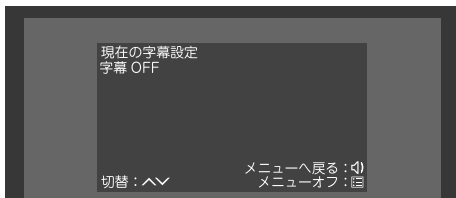
* 液晶画面にメインメニュー画面が表示されます。






2 または を押して「字幕設定」を選び、

 を押す

* 字幕設定画面が表示され、現在の設定を表示します。



* 字幕設定画面表示中に  を押すと、メインメニュー画面に戻ります。

3  または  を押して字幕設定（「字幕1」、「字幕2」、「字幕OFF」）を選ぶ

4  を押す

* 受信画面に戻ります。

お知らせ

- 字幕のない番組では、字幕を表示できません。
- 「字幕2」を選択中に同一チャンネルで「字幕2」がない放送へ切り替わった場合は、字幕は表示されません。
- メニューまたは字幕設定画面で何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に受信画面に切り替わります。

お好みに調整する-3

チャンネルリストを見る

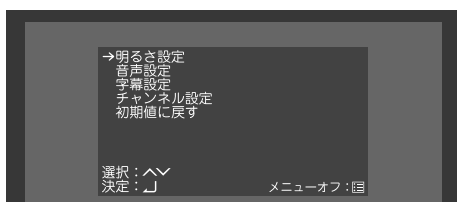
登録した放送局の「チャンネルリスト」を表示させます。

操作

1 番組を受信中に

 **を押す**
メニュー

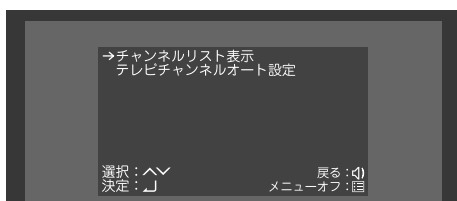
*液晶画面にメインメニュー画面が表示されます。




2 または を押して「チャンネル設定」を選び、

 **を押す**
決定

*液晶画面にチャンネル設定のメニュー画面が表示されます。

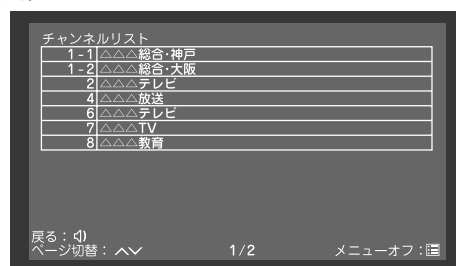




*チャンネル設定のメニュー画面表示中に  を押すと、メインメニュー画面に戻ります。

3 または を押して「チャンネルリスト表示」を選び、

 **を押す**
決定

*液晶画面に「チャンネルリスト」を表示します。
(例)



*「チャンネルリスト」が次のページにまたがる場合は「1/2」が表示されます。  を押して、次ページの内容を表示させることができます。  を押すと、前の表示に戻ります。

4 を押す

メニュー

*受信画面に戻ります。

お知らせ

- メニュー画面や「チャンネルリスト」表示中に何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に受信画面に切り替わります。

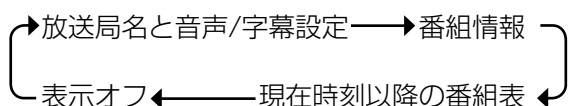
番組情報や 番組表を表示させる

液晶画面に、放送局名や番組タイトル、番組情報、番組表(EPG*)を表示できます。

操作

1 番組を受信中に **ch** 表示 を押す

* 押すたびに、次のように切り替わります。

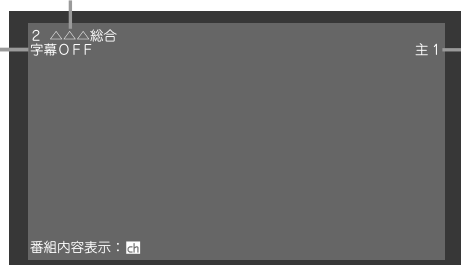


■ 放送局名と音声/字幕設定

(例)

チャンネル番号と放送局名

音声設定



字幕設定

■ 番組情報

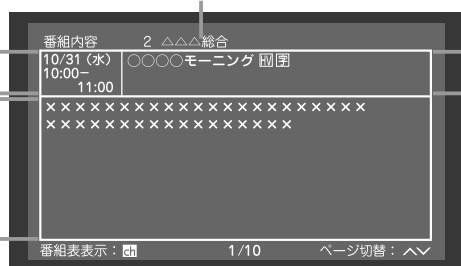
液晶画面に「データ取得中」を表示した後、番組情報を表示します。

(例)

放送日時

放送局名

番組タイトル



番組情報

(番組に関するさまざまな情報が表示されます)

* 番組情報表示中に **▼** を押して、放送中の番組以降の番組情報を表示させることができます。

▲ を押すと、前の表示に戻ります。

※EPG：

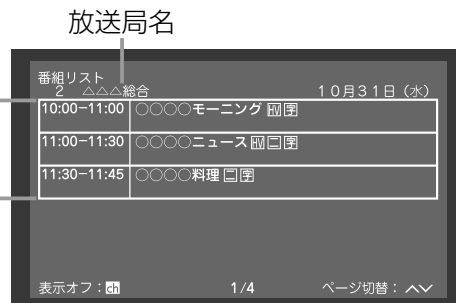
電子番組表または電子プログラム・ガイドともいいます。番組タイトル、番組の詳細、開始・終了時刻の情報を画面で見ることができます。

EPGの内容は、放送局や番組によって異なります。

■ 現在時刻以降の番組表

液晶画面に「データ取得中」を表示した後、番組表を表示します。

(例)



番組表

* 番組表が次のページにまたがる場合は **▼** を押して、次のページ内容を表示させることができます。

▲ を押すと、前の表示に戻ります。

お知らせ

- 番組に関するデータが取得されていない場合は、番組表や番組内容を表示できません。
- 放送局や表示させる時間によって、表示される番組表や番組情報は異なります。
- 番組表や番組情報が取得できなかった場合は、「データを取得できません」を表示した後、受信画面に戻ります。
- 各情報表示画面で何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に受信画面に切り替わります。

お好みに調整する-4

全ての設定を 初期値に戻す

工場出荷時の設定に戻します。

ご注意

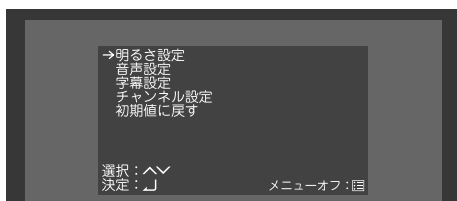
- 「チャンネルリスト」に登録されている放送局も消去されます。

操 作

1 番組を受信中に

を押す

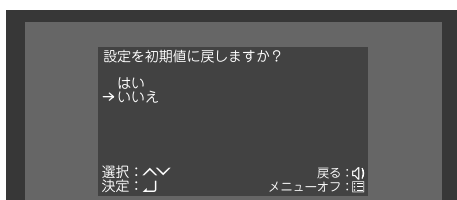
*液晶画面にメインメニュー画面が表示されます。




2 または を押して 「初期値に戻す」を選び、

を押す


*液晶画面にリセット確認画面が表示されます。




*リセット確認画面表示中に  を押すと、
メインメニュー画面に戻ります。

3 または を押して

「はい」を選び、

を押す

*液晶画面に「オールクリア しばらくお待ちください」を表示してリセットした後、「テレビチャンネルオート設定 もしくは チャンネルサーチをしてください」と表示されます。

*リセットしない場合は、「いいえ」が選択されているのを確認して、 を押します。

ご注意

- リセット中(液晶画面に「オールクリア しばらくお待ちください」を表示中)は、絶対に電源を切らないでください。故障の原因になることがあります。万が一、誤って電源を切ってしまったら、次に電源を入れた場合に黒い画面が約30秒間続きますが、故障ではありません。

お知らせ

- メニュー画面またはリセット確認画面表示中に何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に受信画面に切り替わります。

放送局を自動登録する<テレビチャンネルオート設定>-1

ワンセグ放送の受信可能な放送を自動的に受信して、「チャンネルリスト」に登録します。

- はじめてワンセグ放送をご覧になるとき
- 「チャンネルリスト」に放送局が登録されていないとき
- 「全ての設定を初期値に戻す」の操作をおこなったとき(☞16ページ)

ご注意

- 出荷時は、放送局が「チャンネルリスト」に登録されていません。はじめてワンセグ放送をご覧になるときは、必ずこのページの手順に従って放送局を自動登録(テレビチャンネルオート設定)してください。

操 作

1 電源 を押す

- *液晶画面に「テレビ起動中 しばらくお待ちください」と表示した後、「テレビチャンネルオート設定 もしくは チャンネルサーチをしてください」と表示します。

2 決定 を押す

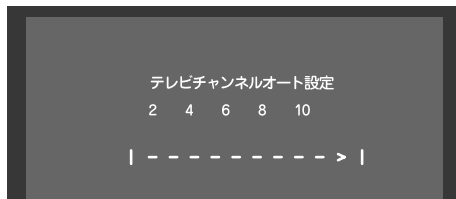
- *液晶画面に「テレビチャンネルオート設定」と表示され、受信できた放送局を自動的に「チャンネルリスト」に登録します。(☞9ページ)

- *受信した順にチャンネル番号を表示



受信したチャンネル

- *受信したチャンネル番号を昇順に並べ換え



- *最小のチャンネル番号の放送局の受信画面に切り替わります。

- *電波が弱く受信状態が悪い場合は、放送局を「チャンネルリスト」に登録できないことがあります。
- *周囲に妨害電波がある場合は、妨害電波を受信することがありますが、故障ではありません。
- *選局後、映像と音声の出力までに数秒かかります。

お知らせ

- ワンセグ放送の電波が受信できない状態では、「テレビチャンネルオート設定」を実行しても放送局が「チャンネルリスト」に登録されず、再度、「テレビチャンネルオート設定 もしくは チャンネルサーチをしてください」と表示されます。
- 受信状態が悪い場合、またはワンセグ放送サービスをおこなっていない放送局を受信した場合は、画面が黒くなったり、「受信できません」などと表示されます。
- 「チャンネルリスト」の内容は電源を切っても記憶されています。

放送局を自動登録する<テレビチャンネルオート設定>-2

再度自動登録をおこなうとき

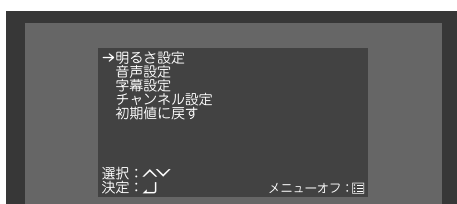
ご注意

- 本機を利用する地域が変更になった場合や、受信できる放送局が増減した場合などは、再度「テレビチャンネルオート設定」を実行してください。
- 再度「テレビチャンネルオート設定」を実行すると、前の登録内容は消えて、新たに登録されます。

操作

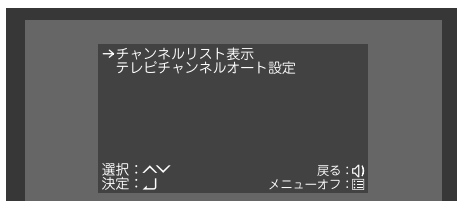
1 番組を受信中に を押す


*液晶画面にメインメニュー画面が表示されます。



2 または を押して「チャンネル設定」を選び、 を押す

*液晶画面にチャンネル設定のメニュー画面が表示されます。



*チャンネル設定のメニュー画面表示中に  を押すと、メインメニュー画面に戻ります。

3 または を押して「テレビチャンネルオート設定」を選び、 を押す

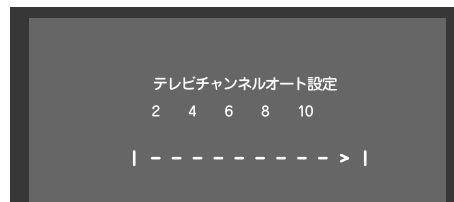
*液晶画面に「テレビチャンネルオート設定」と表示され、受信できた放送局を自動的に「チャンネルリスト」に登録します。

*受信した順にチャンネル番号を表示




受信したチャンネル

*受信したチャンネル番号を昇順に並べ換え



*最小のチャンネル番号の放送局の受信画面に切り替わります。

*「テレビチャンネルオート設定」を途中で停止するには、 を押します。停止した位置までに受信できた放送局は「チャンネルリスト」に登録されます。

*電波が弱く受信状態が悪い場合は、放送局を「チャンネルリスト」に登録できないことがあります。

*周囲に妨害電波がある場合は、妨害電波を受信することがありますが、故障ではありません。

*選局後、映像と音声の出力までに数秒かかります。

4 を押す

*メニュー画面が消え、受信画面に戻ります。
*登録した最小のチャンネル番号の放送局の受信画面に切り替わります。

お知らせ

- ワンセグ放送の電波が受信できない状態では、「テレビチャンネルオート設定」を実行しても放送局が「チャンネルリスト」に登録されず、再度、「テレビチャンネルオート設定 もしくは チャンネルサーチをしてください」と表示されます。
- 受信状態が悪い場合、またはワンセグ放送サービスをおこなっていない放送局を受信した場合は、画面が黒くなったり、「受信できません」などと表示されます。
- 各メニュー画面で何も操作せずに約15秒経過すると、自動的に受信画面に切り替わります。

日常のお手入れのしかた

お手入れ(月1回程度)

テレビ画面が汚れると、テレビ画面がくもることがあります。
テレビ画面は、湿った布で拭いてください。

※かわいた布で拭いた場合、テレビ画面が乱れることがありますが、故障ではありません。しばらく放置しておくともとの状態に戻ります。

【汚れがとれにくい場合】

中性洗剤で汚れを落としたあと、やわらかいタオルに水を含ませ、洗剤を充分拭きとってください。

お願い	たわし・サンドペーパー・先のとがった金属などを使用しない	お願い	塩素系のカビ洗剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない	お願い	電源を「切」にする
テレビ画面に傷が付いたり、防水機能が破壊される原因になります。		変形する場合があります。		「入」の状態でお手入れすると、感電の原因になります。	

故障・異常かな？と思ったら

症状	原因と処置
本体が正常に作動しない	●本体が落雷や過度の静電気など、外部からの強い電気ショックを受けていませんか？ →本体の電源を切り、約30秒たってから電源を入れる。
本体の電源が入らない	●給湯機器を取り替えられましたか？(YTVD-502Wの場合) 給湯機器を取り替えた場合は、電源ユニット(別売品)を取り付けないとテレビは使用できません。 →販売店または弊社窓口にて電源ユニットの設置工事を依頼してください。
音が出ない	●音量が下がっていませんか？ →音量を調節する。 ●音声ミュート(消音)になっていませんか？ →番組受信中に「決定」スイッチを1秒以上押す。
音声を切り替えできない	●音声多重放送番組を選局していますか？ →番組内容をご確認ください。
字幕や文字スーパーが出ない	●「字幕の設定」が「字幕OFF」に設定されていませんか？ →「字幕1」または「字幕2」にしてください。(P.13ページ) ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →番組内容をご確認ください。
電子機器(電化製品)から雑音が出る	●電子機器(電化製品)を本体に近づけすぎている。 →それらの機器を本体から離して使用する。
画像が粗い 動きがなめらかでない	●ワンセグ放送は携帯用の放送のため、画像が粗く、映像の動きがなめらかでない場合があります。
地上デジタル放送が受信できない	●お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？ →地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。 ●UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？ →現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ●地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？ →現在の地上アナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があります。地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。
電源を切にしたとき、液晶画面にしばらく残像や横線があらわれる	●液晶の特性によるものです。故障ではありません。 (数分間放置すると消えます)
画面の内側に水滴がついている くもっている	●画面の表面に水滴がつくと、ついた部分が冷やされて画面の内側が結露してくる場合がありますが、異常ではありません。 表面の水滴をふき取れば、数分で内側の水滴やくもりはなくなります。

お願い

ワンセグ放送は全国で放送されていますが、放送局や地域によって受信できない場合もありますので、ご使用になれる地域の放送局へお問い合わせください。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P20の「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、弊社窓口にご連絡ください。

● 連絡していただきたい内容 ●

品名 YTVD-501W、YTVD-502W
お買い上げ日 保証書をご覧ください
異常の状況 できるだけくわしく
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日

※作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。
(工事店にご相談ください。)

● 修理料金のしくみ ●

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** などで構成されています。

技術料 製品の場所にある場所に技術者を派遣するための料金です。
部品代 修理に使用した部品代金です。
出張料 診断・故障個所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。

保証について

- *取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管してください。
- *無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

- *この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後8年です。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

- *転居などで製品を移設される場合は、弊社窓口にご相談ください。

【YTVD-502Wの場合】給湯機器を取り替えるときは

- *新しい給湯機器に取り替え、そのままYTVD-502Wを使用する場合は、電源ユニット(別売品)の設置工事が必要になります。販売店または弊社窓口にご連絡ください。

主な仕様

品名	YTVD-501W		YTVD-502W
外形寸法	モニター	高さ100mm×幅200mm×奥行19.5mm	
	電源ユニット	高さ40mm×幅150mm×奥行92mm	—
質量	モニター	約0.3kg	
	電源ユニット	約0.5kg(中継コード(4m)をのぞく)	—
システム	受信チャンネル	UHF13~62ch(データ放送、緊急警報放送の受信には対応していません) CATV: CATVパススルー対応(UHF) アナログ放送には対応していません。また、CATVの接続については、CATV会社にご確認ください。	
	画面サイズ	111mm×63mm	
	表示素子	TFTカラー液晶	
	駆動方式	TFTアクティブドットマトリクス方式	
	有効画素数	480ドット×272ドット	
	スピーカー	丸型28mm×2個	
	音声方式	ステレオ	
接続部	防水性能	IPX5相当(旧JIS保護等級5防噴流形)(モニターのみ)	
	アンテナ	F型接栓	
電源部	電源	差込端子(100V)	リード線(ストリップ仕様)
	定格消費電力 ^{*1}	4.1W	4.4W(モニターのみ)
	消費電力 ^{*2}	2.6W	2.7W(モニターのみ)
	待機時消費電力	約0.4W	約0.7W(モニターのみ)
	年間消費電力量 ^{*3}	7kWh/年	—
電源	AC100V 50/60Hz	DC15V	
付属部品	取扱説明書、工事説明書、 取付ビスSET一式、電源ユニット、 電源中継ケーブル(4m)、F型接栓		取扱説明書、工事説明書、 取付ビスSET一式、閉端接続子

JIS C 0950特定の化学物質の含有状況については、弊社ホームページ <http://www.noritz.co.jp/etc/decazo/jmoss.html> をご覧ください。

※1)本製品が消費する最大消費電力値です。

※2)通常視聴時に消費する電力値の目安です。(JIS C 6101で規定される測定方法による)

※3)省エネルギー法に準ずる算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、1年間に使用する電力量です。

メモ

無料修理保証書

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または、弊社窓口にご連絡ください。

お客さま	ご芳名		様	品名	YTVD-501W YTVD-502W
	ご住所				
販売店	店名	扱者印			
	住所				
	電話番号				
お買い上げ日	年 月 日				

〈保証対象部分・保証期間〉

- 保証対象部分：YTVD-501W→テレビ本体・電源ユニット
YTVD-502W→テレビ本体(給湯機器のリモコン部分は含まない)
- 保証期間：お買い上げ日より1年間

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、弊社が無料修理致します。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社窓口にご連絡の上、修理に際して本書をご提示ください。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店または、弊社窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理の依頼ができない場合には、弊社窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書によらない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の専門業者以外による取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
 - 建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象。
 - 火災、塩害、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電流、異常電圧、異常電磁波、異常周波数、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入及びその他の天災、地変による故障及び損傷。
 - 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷。
 - 工事説明書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
 - 業務用(喫茶店、理美容院、飲食店、事務所等)でご使用になった場合。
 - 機器に表示してある以外の使用電源(電圧・周波数)でご使用になった場合。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

保証責任者 **株式会社ノーリツ** 神戸市中央区江戸町93番地

■お客さまへ

- この保証書をお受け取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入・捺印してあることを確認してください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては、取扱説明書の「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
- この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

修理・点検・商品についてのお問い合わせは・・・

株式会社ノーリツ
コンタクトセンター

通話料金無料

0120-911-026

携帯電話からのお問い合わせは・・・ 0570-064-910 (通話料がかかります)

お問い合わせについて

■PHS・IP電話等でつながらない場合は、一般電話・携帯電話からおかけ直してください。 ■お問い合わせの内容確認と正確な対応のため、録音させていただく場合がございます。 ■正確な対応のため、発信電話番号通知をお願いしております。非通知設定をご利用の場合は、はじめに「186」をダイヤルし発信電話番号通知のご協力をお願いいたします。

(270720)